

令和4年度
広域的な外国人支援施策に関する調査研究

報告書

埼玉県東南部都市連絡調整会議

令和5年2月

目次

I	調査研究の概要.....	1
II	多文化共生に関する現状.....	2
1	5市1町の現状.....	2
2	各市町の現状.....	3
	草加市.....	3
	越谷市.....	5
	八潮市.....	7
	三郷市.....	9
	吉川市.....	11
	松伏町.....	13
III	5市1町に共通する課題の解決策について.....	15
1	考察の経緯.....	15
2	課題解決に向けた具体的な取組.....	15
IV	おわりに.....	19

I 調査研究の概要

(1) 背景

国は、平成31年4月に出入国管理及び難民認定法を改正し、介護など人手不足が深刻な14業種に一定の技能と日本語能力のある外国人に日本での就労を認めており、令和5年度までの5年間で最大34万5千人の外国人労働者の受入れを見込んでいる。

(2) 調査研究専門部会立ち上げの経緯

国の外国人支援体制が整備されることに伴い、地方公共団体は、外国籍住民が地域社会の一員として生活し、活躍できる環境の整備に取り組む必要がある。

埼玉県東南部圏域においても外国籍住民の増加が見込まれることから、5市1町で連携し、広域的に外国籍住民を支援するため、埼玉県東南部都市連絡調整会議では、令和3年度から専門部会を立ち上げ、多文化共生に関する取組及び課題等について情報共有、整理分析を行うこととした。

(3) 令和3年度の調査研究結果

各市町における現状と課題を分析した結果、「人材の確保・活用・育成」、「外国籍住民のニーズの把握」という5市1町共通の課題があることがわかった。

多文化共生の共通課題について、総合的活動拠点の共同設置をはじめとした、解決するための方法を引き続き検討するべきである。

(4) 令和4年度の調査研究内容

今年度は、令和3年度の調査研究結果を受けて、5市1町に共通する課題の解決策について調査研究を行った。

<専門部会開催内容>

回	開催日	内容
第1回	令和4年8月19日(金)	・調査研究の検討事項(テーマ) ・令和4年度多文化共生専門部会スケジュール
第2回	令和4年10月6日(木)	・5市1町の共通課題の解決策に関する検討 ・その他情報交換
第3回	令和4年11月18日(金)	・5市1町の共通課題の解決策に関する協議 ・その他情報交換
第4回	令和4年12月21日(水)	・令和4年度調査研究報告書に関する協議

Ⅱ 多文化共生に関する現状

1 5市1町の現状

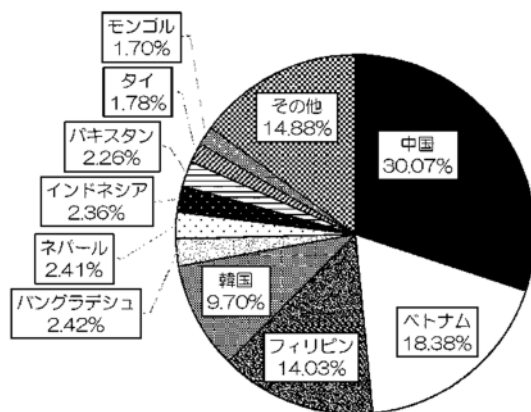
(1) 総人口及び外国籍住民数（令和4年11月1日現在）

順位	市町名	住民数（人）	外国籍住民数（人）	外国籍住民の割合（％）
1	越谷市	344,223	7,467	2.17
2	草加市	251,032	8,793	3.50
3	三郷市	142,552	5,509	3.86
4	八潮市	92,319	3,936	4.26
5	吉川市	73,045	1,854	2.54
6	松伏町	28,433	453	1.59
	5市1町合計	931,604	28,012	3.01

(2) 外国籍住民数（令和4年11月1日現在）

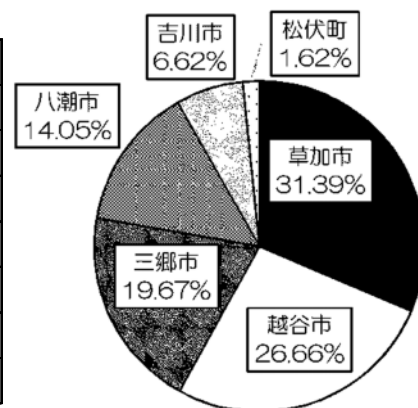
① 国籍・地域別の状況

順位	国籍・地域名	外国籍住民数（人）	構成比（％）
1	中国	8,422	30.07
2	ベトナム	5,149	18.38
3	フィリピン	3,930	14.03
4	韓国	2,717	9.70
5	バングラデシュ	679	2.42
6	ネパール	676	2.41
7	インドネシア	662	2.36
8	パキスタン	634	2.26
9	タイ	498	1.78
10	モンゴル	477	1.70
	その他	4,168	14.88
	外国籍住民総数	28,012	100.00



② 市町別の状況

順位	市町名	外国籍住民数（人）	構成比（％）
1	草加市	8,793	31.39
2	越谷市	7,467	26.66
3	三郷市	5,509	19.67
4	八潮市	3,936	14.05
5	吉川市	1,854	6.62
6	松伏町	453	1.62
	外国籍住民総数	28,012	100.00



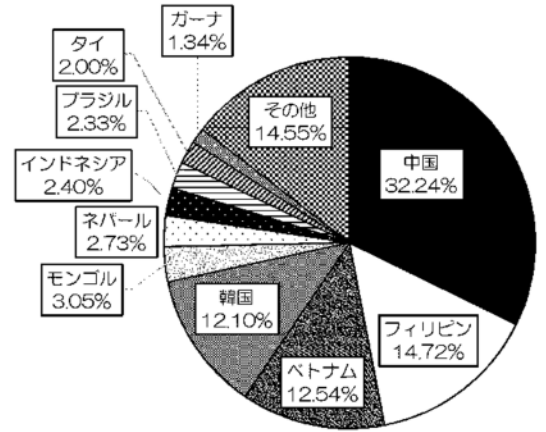
2 各市町の現状

草加市

(1) 外国籍住民数（令和4年11月1日現在）

① 国籍・地域別の状況

順位	国籍・地域名	外国籍住民数（人）	構成比（％）
1	中国	2,835	32.24
2	フィリピン	1,294	14.72
3	ベトナム	1,103	12.54
4	韓国	1,064	12.10
5	モンゴル	268	3.05
6	ネパール	240	2.73
7	インドネシア	211	2.40
8	ブラジル	205	2.33
9	タイ	176	2.00
10	ガーナ	118	1.34
	その他	1,279	14.55
	外国籍住民総数	8,793	100.00



② 在留資格別の状況

	外国籍住民数（人）	構成比（％）
総数	8,793	100.00
身分又は地位に基づく在留資格等	5,005	56.92
永住者	3,176	36.12
日本人の配偶者等	488	5.55
永住者の配偶者等	261	2.97
定住者	615	6.99
特別永住者	465	5.29
活動に基づく在留資格	3,788	43.08
技能実習	708	8.05
家族滞在	892	10.14
留学	342	3.89
技術・人文知識・国際業務	977	11.11
特定活動	304	3.46
技能	112	1.27
特定技能1号	166	1.89
特定技能2号	0	0.00
その他	287	3.26

※「技能実習」は「技能実習1号イ」「技能実習1号ロ」「技能実習2号イ」「技能実習2号ロ」「技能実習3号イ」「技能実習3号ロ」の合算数

※「技術・人文知識・国際業務」は「技術」「人文知識・国際業務」「技術・人文知識・国際業務」の合算数

③ 年齢別の状況

	市（町）全体		外国籍住民	
	住民数（人）	構成比（％）	住民数（人）	構成比（％）
年少人口（14歳以下）	28,323	11.28	1,068	12.15
生産年齢人口（15～64歳）	161,017	64.14	7,336	83.43
15～39歳	69,256	27.59	4,389	49.91
40～64歳	91,761	36.55	2,947	33.52
高齢者人口（65歳以上）	61,692	24.58	389	4.42
65～74歳	27,581	10.99	292	3.32
75歳以上	34,111	13.59	97	1.10
総数	251,032	100.00	8,793	100.00

(2) 取組

① 多文化共生社会に向けた調整会議の開催

平成31年4月1日「出入国管理及び難民認定法」が改正され、新たな在留資格ができたことにより、外国籍住民の増加が見込まれるため、庁内関係課（※）同士で、各課の課題を抽出・確認し、課題解決に向けた意見交換を行っている。

その結果、各課で抱えている課題を共有することができ、課題解決に向けた共通認識を持つことができた。また、市との業務協定に基づき草加市国際相談コーナーを運営するNPO法人「Living in Japan」からの講話や助言を聞くことにより、具体的な対応方法等を学ぶことができた。

※調整会議の対象課

危機管理課、市民税課、納税課、みんなでまちづくり課、文化観光課、障がい福祉課、健康づくり課、保険年金課、子育て支援課、保育課、廃棄物資源課、市民課、水道営業課、医事課、指導課、人権共生課

② ガイドブック草加の発行

ごみの出し方、妊娠から出産、子育て、運転免許証の取得など、日常生活に係る情報を記載したガイドブックを多言語で発行している。発行言語は、英語、中国語、韓国語、スペイン語、タイ語、タガログ語、ベトナム語の7か国語である。市役所（市民課、国際相談コーナー、保険年金課）、中央図書館、各サービスセンターに設置しているほか、各公共施設窓口で取り寄せることが可能となっている。

<p>Guidebook Soka explains about life in Japan and about how society works in 8 languages. Choosing the information you need is easy with each topic introduced in a separate pamphlet. Guidebook Soka is available at the Registers Section and the Intercultural Information Corner in the City Hall and also at Service Centers. Make use of this to fully enjoy your life in Soka. ガイドブック草加は、日本語や日本での暮らし方や決まりなどを、各国語で説明するものです。テーマごとに1シートとなっています。必要なシートを選んで使ってください。市役所（市民課、国際相談コーナー）、各サービスセンターにおいてあります。また、各公共施設窓口に頼んで取り寄せることもできます。 皆さんにとって草加が住みよくなりますよう役立てて下さい。</p> <hr/> <p>Intercultural Information Corner Information and advice about life in Soka for foreign residents is available from the volunteer staff at the Intercultural Information Corner. 国際相談コーナー ボランティアスタッフが情報を提供したり、相談にのります。 Mon. Wed. Fri. 9:00am-5:00pm City Hall, 2nd floor by the elevator Tel. 048-922-2970 (direct) Fax. 048-927-4955 E-mail soka-kokusai@juno.ocn.ne.jp 月・水・金 午前9時～午後5時 市役所2階2部エレベーター前 (国際相談コーナーは草加市の事業補助により、市民の立場で「NPO Living in Japan」が運営しています。) ~~~~~ 発行：草加市 ~~~~~ Produced by Soka City with cooperation from the Intercultural Information Corner (平成30年度改訂)</p>	<p>項目一覧 Guidebook Soka Topics</p> <p>A-1 Visa Information 入国時の手続き A-2 Foreign Resident Registration 住民登録 A-3 Family Register 戸籍制度 A-4 Seal (hanko) Registration 印鑑登録について</p> <p>暮らし</p> <p>B-1-1 Moving & Resident Groups 引越しと分會 B-1-2 Gas, water, phone etc. 生活インフラ B-1-4 Rubbish Disposal ごみの出し方 B-2-1 Health Insurance 健康保険について B-2-2 Nursing Care Ins. 介護保険について B-3 Getting Married 結婚するには B-4-1 Pregnancy & Childbirth 妊娠から出産 B-4-2 Child Health 子どもの健康 B-4-3 Parenting 子育て B-5-1 Education 教育 B-5-2 Learning Japanese 日本語学習 B-6 Tax 日本の税金 B-7 Working in Japan 日本で働く B-8 Pension Programs 国民年金と厚生年金 B-9-1 Drivers License 運転免許 B-9-2 Cars & Motorbikes 自動車・バイクの所持する B-9-3 Bicycles 自転車 B-10 Fun and Learning 楽しむ学ぶ B-11-1 Emergencies 緊急のときの対応 B-11-2 Disasters 自然災害に備えて C-1 Local Facilities 草加市内の文化・運動施設 C-2 Where to ask for help 困ったときの相談窓口</p>	<p>ガイドブック 草加 英語版</p> <p>B-1-1 Housing</p> <p>Guidebook SOKA</p> <p>B-1-1 Housing 住宅</p> <p>※このシリーズはやさしい日本語で書かれています。 ※草加市にお住まいの方の「情報」です。</p>
--	---	---

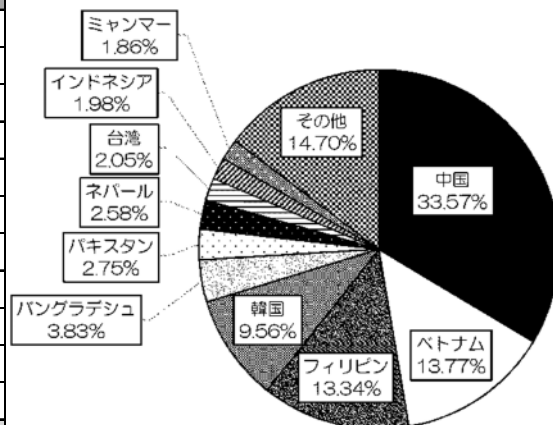
ガイドブック草加（英語版）

越谷市

(1) 外国籍住民数（令和4年11月1日現在）

① 国籍・地域別の状況

順位	国籍・地域名	外国籍住民数（人）	構成比（％）
1	中国	2,507	33.57
2	ベトナム	1,028	13.77
3	フィリピン	996	13.34
4	韓国	714	9.56
5	バングラデシュ	286	3.83
6	パキスタン	205	2.75
7	ネパール	193	2.58
8	台湾	153	2.05
9	インドネシア	148	1.98
10	ミャンマー	139	1.86
	その他	1,098	14.70
	外国籍住民総数	7,467	100.00



② 在留資格別の状況

	外国籍住民数（人）	構成比（％）
総数	7,467	100.00
身分又は地位に基づく在留資格等	3,792	50.78
永住者	2,708	36.27
日本人の配偶者等	436	5.84
永住者の配偶者等	162	2.17
定住者	428	5.73
特別永住者	58	0.78
活動に基づく在留資格	3,675	49.22
技能実習	632	8.46
家族滞在	781	10.46
留学	347	4.65
技術・人文知識・国際業務	769	10.30
特定活動	284	3.80
技能	93	1.25
特定技能1号	187	2.50
特定技能2号	0	0.00
その他	582	7.79

※「技能実習」は「技能実習1号イ」「技能実習1号ロ」「技能実習2号イ」「技能実習2号ロ」「技能実習3号イ」「技能実習3号ロ」の合算数

※「技術・人文知識・国際業務」は「技術」「人文知識・国際業務」「技術・人文知識・国際業務」の合算数

③ 年齢別の状況

	市（町）全体		外国籍住民	
	住民数（人）	構成比（％）	住民数（人）	構成比（％）
年少人口（14歳以下）	42,551	12.36	867	11.61
生産年齢人口（15～64歳）	213,892	62.14	6,228	83.41
15～39歳	91,908	26.70	3,700	49.55
40～64歳	121,984	35.44	2,528	33.86
高齢者人口（65歳以上）	87,780	25.50	372	4.98
65～74歳	39,921	11.60	257	3.44
75歳以上	47,859	13.90	115	1.54
総数	344,223	100.00	7,467	100.00

(2) 取組

① 職員向けやさしい日本語研修の実施

窓口で住民対応を行う職員を対象に、「やさしい日本語（相手に配慮したわかりやすい日本語）」の活用による、住民対応のスキル向上を目的とし、令和2年度から研修を実施している。

日本語を母語としない方への分かりやすい話し方や、行政用語の伝わりやすい表現方法などを学ぶ。

② コシガヤメッセンジャーの発行

外国人市民向けの定期的な刊行物として、毎月1回発行している。内容は、外国人市民に役立つ記事を広報紙から抜粋し多言語化したもので、英語、中国語、ベトナム語、フィリピン語、やさしい日本語で発行している。

市役所庁舎内、市内の各駅、市内公共施設のほか、外国人市民が多く集まるイスラム教のモスク、キリスト教の教会などに配布している。

The image displays five covers of the 'Koshigaya Messenger' newsletter, each tailored for a different linguistic community. The covers include:

- English Edition:** Features a 'Wishing you a happy new year!' message and a 'Training for supporters of foreign residents' section.
- Chinese Edition (越谷信使):** Celebrates the New Year with '新年快乐! 兔年大吉!' and offers training for supporters.
- Vietnamese Edition (Tin nhân Koshigaya):** Wishes 'CHÚC MỪNG NĂM MỚI!' and provides training for supporters.
- Filipino Edition:** Wishes 'Happy New Year!' and offers training for supporters.
- Easy Japanese Edition (やさしい日本語):** Wishes 'あけましておめでとうございます!' and offers training for supporters.

Each cover also lists various community events such as 'Human Rights Lecture', 'Music Festival', and 'Human Rights Lecture'.

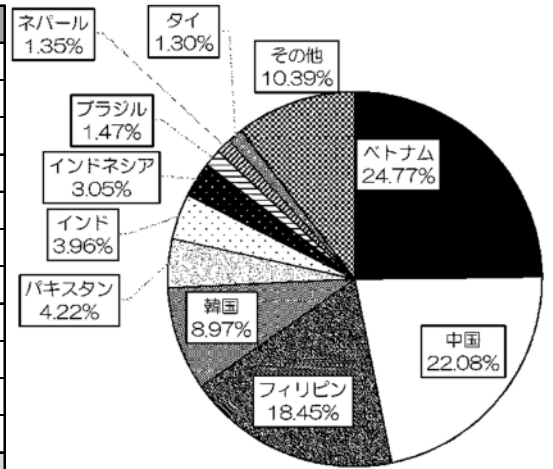
コシガヤメッセンジャー

八潮市

(1) 外国籍住民数（令和4年11月1日現在）

① 国籍・地域別の状況

順位	国籍・地域名	外国籍住民数（人）	構成比（%）
1	ベトナム	975	24.77
2	中国	869	22.08
3	フィリピン	726	18.45
4	韓国	353	8.97
5	パキスタン	166	4.22
6	インド	156	3.96
7	インドネシア	120	3.05
8	ブラジル	58	1.47
9	ネパール	53	1.35
10	タイ	51	1.30
	その他	409	10.39
	外国籍住民総数	3,936	100.00



② 在留資格別の状況

	外国籍住民数（人）	構成比（%）
総数	3,936	100.00
身分又は地位に基づく在留資格等	2,071	52.62
永住者	1,386	35.21
日本人の配偶者等	175	4.45
永住者の配偶者等	150	3.81
定住者	338	8.59
特別永住者	22	0.56
活動に基づく在留資格	1,865	47.38
技能実習	544	13.82
家族滞在	291	7.39
留学	42	1.07
技術・人文知識・国際業務	351	8.92
特定活動	180	4.57
技能	69	1.75
特定技能1号	109	2.77
特定技能2号	0	0.00
その他	279	7.09

※「技能実習」は「技能実習1号イ」「技能実習1号ロ」「技能実習2号イ」「技能実習2号ロ」「技能実習3号イ」「技能実習3号ロ」の合算数

※「技術・人文知識・国際業務」は「技術」「人文知識・国際業務」「技術・人文知識・国際業務」の合算数

③ 年齢別の状況

	市（町）全体		外国籍住民	
	住民数（人）	構成比（%）	住民数（人）	構成比（%）
年少人口（14歳以下）	11,145	12.07	454	11.53
生産年齢人口（15～64歳）	60,209	65.22	3,336	84.76
15～39歳	27,803	30.12	2,074	52.69
40～64歳	32,406	35.10	1,262	32.06
高齢者人口（65歳以上）	20,965	22.71	146	3.71
65～74歳	9,454	10.24	105	2.67
75歳以上	11,511	12.47	41	1.04
総数	92,319	100.00	3,936	100.00

(2) 取組

① 日本語ボランティア養成講座の開催

多文化交流やボランティア活動に興味を持っている市内在住・在勤・在学の方を対象に、日本語学習者を支援するための知識の習得を目的に、講座を開催している。

開催にあたっては、国際交流フェアなどのイベント実行委員の方や、多言語サポーターの方などに対し、広く周知を行っており、新たな日本語ボランティアの発掘や受講者の多文化共生意識の啓発につながると考えている。

② 八潮市外国人市民のためのくらしのガイドブックの発行

市役所や救急・消防、警察への電話のかけ方や、災害への備え、くらしの手続きなど、外国人市民が生活していくうえで必要となる行政・生活情報を、英語、中国語、ベトナム語、やさしい日本語で記載したガイドブックを令和5年3月に発行する。



(英語版)

(中国語版)

(ベトナム語版)

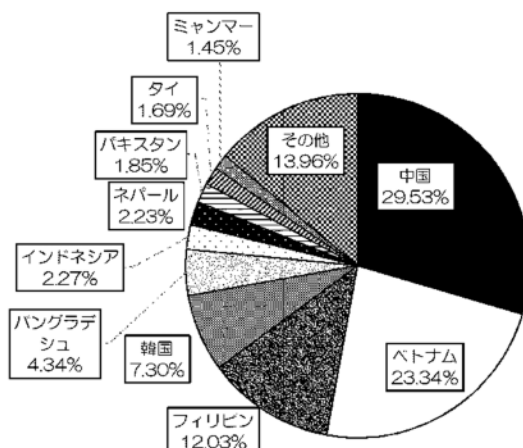
八潮市外国人市民のためのくらしのガイドブック

三郷市

(1) 外国籍住民数（令和4年11月1日現在）

① 国籍・地域別の状況

順位	国籍・地域名	外国籍住民数（人）	構成比（％）
1	中国	1,627	29.53
2	ベトナム	1,286	23.34
3	フィリピン	663	12.03
4	韓国	402	7.30
5	バングラデシュ	239	4.34
6	インドネシア	125	2.27
7	ネパール	123	2.23
8	パキスタン	102	1.85
9	タイ	93	1.69
10	ミャンマー	80	1.45
	その他	769	13.96
	外国籍住民総数	5,509	100.00



② 在留資格別の状況

	外国籍住民数（人）	構成比（％）
総数	5,509	100.00
身分又は地位に基づく在留資格等	2,690	48.83
永住者	1,762	31.98
日本人の配偶者等	271	4.92
永住者の配偶者等	168	3.05
定住者	340	6.17
特別永住者	149	2.70
活動に基づく在留資格	2,819	51.17
技能実習	604	10.96
家族滞在	745	13.52
留学	105	1.91
技術・人文知識・国際業務	643	11.67
特定活動	232	4.21
技能	52	0.94
特定技能1号	260	4.72
特定技能2号	0	0.00
その他	178	3.23

※「技能実習」は「技能実習1号イ」「技能実習1号ロ」「技能実習2号イ」「技能実習2号ロ」「技能実習3号イ」「技能実習3号ロ」の合算数

※「技術・人文知識・国際業務」は「技術」「人文知識・国際業務」「技術・人文知識・国際業務」の合算数

③ 年齢別の状況

	市（町）全体		外国籍住民	
	住民数（人）	構成比（％）	住民数（人）	構成比（％）
年少人口（14歳以下）	18,031	12.65	818	14.85
生産年齢人口（15～64歳）	85,742	60.15	4,500	81.68
15～39歳	37,047	25.99	2,906	52.75
40～64歳	48,695	34.16	1,594	28.93
高齢者人口（65歳以上）	38,779	27.20	191	3.47
65～74歳	18,867	13.24	144	2.61
75歳以上	19,912	13.97	47	0.85
総数	142,552	100.00	5,509	100.00

(2) 取組

① オンラインでの日本語ボランティア説明会の開催

コロナ禍以前は、毎年日本語ボランティア養成講座を開催していたが、令和3年度から日本語ボランティア説明会に変更し、オンラインで開催した。

休日の日中に行ったところ、オンラインということもあり、教職経験者や、英語が話せる主婦の方など、約40人が参加した。

その結果、一部の説明会参加者が日本語教室のサポートをする他に、新しく教室に携わる方が増えてきており、想定していなかった効果が出ているので、引き続き実施していきたいと考えている。

② MISATO VIEWの発行

市の行政情報誌で、外国人に関連する記事を英語に翻訳し、定期的に発行している。

MISATO VIEW

Issued Quarterly No.118 November 2022

What is a 'Third Place for Children'?

It is neither home nor school but a place where children can go alone and feel safe; that is a 'Third Place for Children'. Children's Centers, libraries, parks and other facilities may also fit the category of Third Place. Let us this time introduce *kodomo shokudo* (canteen for children), the food pantry programs, and other organizations run by local residents.

Their open days may change due to COVID-19 infection situation. Please contact the respective organization in Japanese before visiting. (The contact information is listed in the 'Third Place for Children Map' on the following page.)






Kodomo shokudo (canteen for children) is --- a free or low price cafeteria that is safe for children to use on their own. It is not only a place that provides meals but also a place for community interaction through events and other activities.

Food pantry program is --- an activity to hand out food and daily necessities donated by Food Bank, companies and organizations, mainly to single parent households. Please inquire with the hosting organization as there are conditions for use.

*Meals are provided by the style of lunch box to go.

*Please note that food allergies and religious dietary restrictions are not accommodated. Please see Misato City official website for details.
<https://www.city.misato.lg.jp/9077.htm> <in Japanese>



Inquiries: Office of Child Rearing Policy

Phone: 048-930-7816

- Contents -	
What is a 'Third Place for Children'?	p.1 Administrative Information
-'Third Place for Children' Map	p.2 -3 Welfare Medical Expenses to be subsidized by benefit-in-kind throughout in Saitama Prefecture
Misato City Study Support Program for Children	p.2 -School Lunch Fees at ES, JHS and
What is Status of Residence of "Specified Skilled Worker"?	p.3 Child Care Centers will be Free of Charge
'Osechi', Japanese Traditional Special Dishes for Celebrating New Year	p.4 -Information on the Year-end and New Year service of Resident Affairs Division
	p.6
	Bulletin Board
	-Special Livelihood Support Benefits for Households raising children
	-Do not park near fire hydrants

Issued by: Assistance for Citizens' Activity Division, Misato City Hall, 648-1 Hanawada, Misato City, Saitama Pref., 341-8501 ☎ 048-953-1111 (ext. 2265)

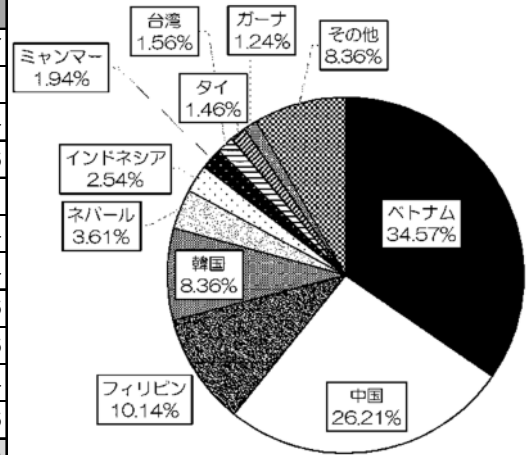
1

吉川市

(1) 外国籍住民数（令和4年11月1日現在）

① 国籍・地域別の状況

順位	国籍・地域名	外国籍住民数（人）	構成比（％）
1	ベトナム	641	34.57
2	中国	486	26.21
3	フィリピン	188	10.14
4	韓国	155	8.36
5	ネパール	67	3.61
6	インドネシア	47	2.54
7	ミャンマー	36	1.94
8	台湾	29	1.56
9	タイ	27	1.46
10	ガーナ	23	1.24
	その他	155	8.36
	外国籍住民総数	1,854	100.00



② 在留資格別の状況

	外国籍住民数（人）	構成比（％）
総数	1,854	100.00
身分又は地位に基づく在留資格等	1,106	59.65
永住者	756	40.78
日本人の配偶者等	92	4.96
永住者の配偶者等	63	3.40
定住者	134	7.23
特別永住者	61	3.29
活動に基づく在留資格	748	40.35
技能実習	165	8.90
家族滞在	156	8.41
留学	31	1.67
技術・人文知識・国際業務	157	8.47
特定活動	38	2.05
技能	8	0.43
特定技能1号	49	2.64
特定技能2号	0	0.00
その他	144	7.77

※「技能実習」は「技能実習1号イ」「技能実習1号ロ」「技能実習2号イ」「技能実習2号ロ」「技能実習3号イ」「技能実習3号ロ」の合算数

※「技術・人文知識・国際業務」は「技術」「人文知識・国際業務」「技術・人文知識・国際業務」の合算数

③ 年齢別の状況

	市（町）全体		外国籍住民	
	住民数（人）	構成比（％）	住民数（人）	構成比（％）
年少人口（14歳以下）	9,991	13.68	290	15.64
生産年齢人口（15～64歳）	45,401	62.15	1,503	81.07
15～39歳	20,031	27.42	908	48.98
40～64歳	25,370	34.73	595	32.09
高齢者人口（65歳以上）	17,653	24.17	61	3.29
65～74歳	8,750	11.98	40	2.16
75歳以上	8,903	12.19	21	1.13
総数	73,045	100.00	1,854	100.00

(2) 取組

① 翻訳・通訳ボランティアの登録

当市では、登録された翻訳・通訳ボランティアにより、困っている外国人の翻訳や通訳を行っている（令和4年11月現在76人、23言語登録）。

令和4年度はロシア軍のウクライナ侵攻による避難民の対応が見込まれるため、ウクライナ語・ロシア語の翻訳・通訳ボランティアを募集した（令和4年11月現在3人登録）。

② 日本語教室の開催

当市では、吉川市国際友好協会との共催で、毎月日本語教室を開催している。

実施日は毎週火曜日に、昼の部（10時～12時）、第2・第4火曜日に夜の部（19時～21時）、第2・第4土曜日に14時～16時の3回開催している（令和4年12月までは、月に2回の開催）。

当市の日本語教室は2か所で、開催スケジュールや場所などを記載した案内を作成し、周知を行っているが、外国籍住民数に対し、参加者2～3人と少ないことが課題である。

1 か所目の日本語教室
（おあしす）

2 か所目の日本語教室
（吉川美南）

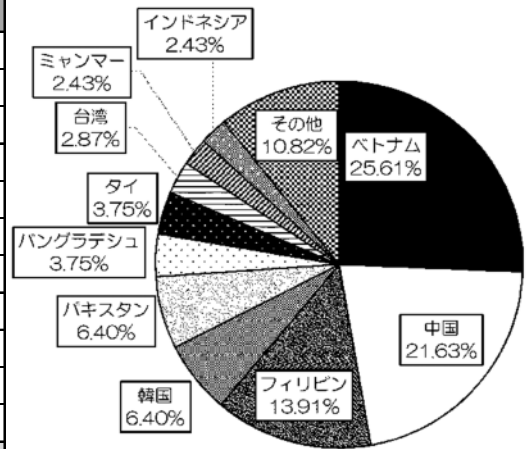
日本語教室の案内

松伏町

(1) 外国籍住民数（令和4年11月1日現在）

① 国籍・地域別の状況

順位	国籍・地域名	外国籍住民数（人）	構成比（％）
1	ベトナム	116	25.61
2	中国	98	21.63
3	フィリピン	63	13.91
4	韓国	29	6.40
	パキスタン	29	6.40
6	バングラデシュ	17	3.75
	タイ	17	3.75
8	台湾	13	2.87
9	ミャンマー	11	2.43
	インドネシア	11	2.43
	その他	49	10.82
	外国籍住民総数	453	100.00



② 在留資格別の状況

	外国籍住民数（人）	構成比（％）
総数	453	100.00
身分又は地位に基づく在留資格等	258	56.95
永住者	167	36.87
日本人の配偶者等	24	5.30
永住者の配偶者等	20	4.42
定住者	32	7.06
特別永住者	15	3.31
活動に基づく在留資格	195	43.05
技能実習	65	14.35
家族滞在	21	4.64
留学	5	1.10
技術・人文知識・国際業務	41	9.05
特定活動	18	3.97
技能	7	1.55
特定技能1号	25	5.52
特定技能2号	0	0.00
その他	13	2.87

※「技能実習」は「技能実習1号イ」「技能実習1号ロ」「技能実習2号イ」「技能実習2号ロ」「技能実習3号イ」「技能実習3号ロ」の合算数

※「技術・人文知識・国際業務」は「技術」「人文知識・国際業務」「技術・人文知識・国際業務」の合算数

③ 年齢別の状況

	市（町）全体		外国籍住民	
	住民数（人）	構成比（％）	住民数（人）	構成比（％）
年少人口（14歳以下）	2,857	10.05	47	10.38
生産年齢人口（15～64歳）	17,072	60.04	380	83.89
15～39歳	6,720	23.63	224	49.45
40～64歳	10,352	36.41	156	34.44
高齢者人口（65歳以上）	8,504	29.91	26	5.74
65～74歳	4,190	14.74	19	4.19
75歳以上	4,314	15.17	7	1.55
総数	28,433	100.00	453	100.00

(2) 取組

① まつぶし日本語ひろばの開催

当町では毎月2～4回程度、土曜日午前中に日本語教室を開催している。講師は、当町の日本語ボランティアの方で、大学の授業の一環で外国語教育や日本語教育を学んでいる学生も含まれる。

学習者は6～7人と少ないため、たくさんの方に参加してもらえよう、周知方法を工夫する必要があると考えている。

Let's enjoy learning Japanese together. Free.

모두 즐겁게 일본어를 배우자. 무료입니다.

让我们一起享受学习日语的乐趣吧。自由的。

ကျွန်ုပ်တို့အားလုံးအတူတူ ဂျပန်ဘာသာကို လေ့လာပါ။ လိုလားစွာ ဖြစ်ပါသည်။

بیہودہ یا ہم از یادگیری زبانی لذت ببریم رایگان

আসুন একসাথে জাপানি ভাষা শেখা উপভোগ করি। বিনামূল্যে।

Lassen Sie uns gemeinsam Japanisch lernen. Frei.

تجميع من كل جناسي سيكتفي بك لطف اللهين. مفت

たの にほんご まな びりよう
☆みんなで楽しく日本語を 学ぼう。無料です。

まつぶし日本語ひろば 英語・韓国語・中国語
ベトナム語・クメール語・ベルギー語
ベンガル語・ドイツ語・ウルドゥ語

2022年度 第41・42期(11がつ～1がつ) 20221111

Month つき	Date ひにち	Day of the week・time ようび・じかん	Venue ばしょ
Nov 11がつ	5 th ・12 th ・19 th ・26 th にち にち にち にち 5日・12日・19日・26日	Saturday From 10 am to noon どようび ごぜん10じ 12じ 土曜日 午前10時～12時	"Yakuba" government office やくば 役場
Dec 12がつ	3 rd ・10 th ・17 th にち にち にち 3日・10日・17日		
Jan 1がつ	14 th ・21 st にち にち 14日・21日		

Inquiries by phone 048-991-1815 From 8:30 am to 5:15 pm

お問い合わせ まつぶしまちやくば きかくざいせいとか じんけんすいしんたんどう 2022年11月11日
お問合わせ 松伏町役場 企画財政課 人権推進担当 ☎048-991-1815(午前8時30分～午後5時15分)

主催 松伏町/松伏町国際交流協会/文教大学

まつぶし日本語ひろばの案内

Ⅲ 5市1町に共通する課題の解決策について

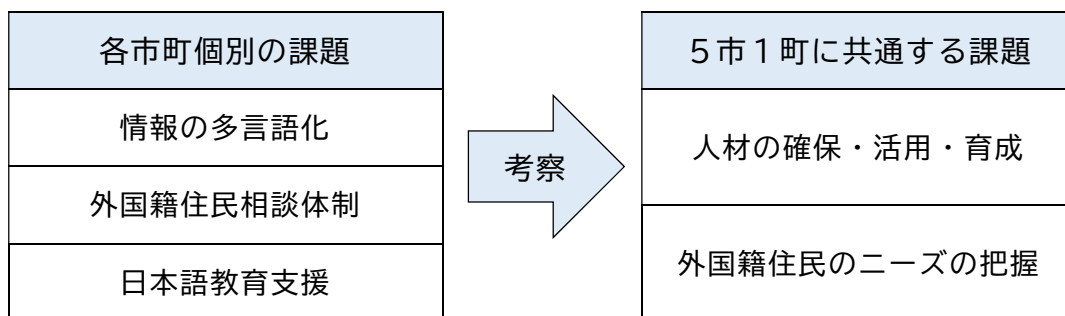
1 考察の経緯

令和3年度の調査研究では、多文化共生に係る各市町の現状や、それに対する課題等を持ちより、各市町が多文化共生において課題として認識するテーマについての考察（※）を行った。その結果、「人材の確保・活用・育成」、「外国籍住民のニーズの把握」という5市1町共通の課題があることが挙げられた。

これらの課題に対応するためには、今後の外国籍住民の増加に合わせた高度な知識、様々な言語能力を有する人材が求められ、また、外国籍住民のニーズを効率よく収集するための接点をより多く確保していかなければならない。

そこで、総合的活動拠点の共同設置など、5市1町相互間の連携、協力によって広域的に取り組むことにより、様々な外国籍住民への支援に携わる者同士の交流やネットワークが構築され、ひいては人材の育成につながり、また、相談支援の情報を共有することで、効率的に外国籍住民のニーズを収集することができるとした。

※【参考】多文化共生において課題として認識するテーマについての考察



2 課題解決に向けた具体的な取組

令和4年度の調査研究専門部会では、令和3年度の調査研究結果を受けて、5市1町共通の課題の解決に向けた具体的な取組を検討した結果、次のような取組例が有効であるとの結論に至った。

取組1 NPO法人による講話

1 実施内容

草加市国際相談コーナーを運営しているNPO法人「Living in Japan」による講話

講話のテーマ

- (1) 外国籍住民の相談状況について
 - ① よくある問合せ
 - ② 外国籍住民のニーズ
 - ③ 教育に関する相談事例
- (2) なぜ、話が通じないのか
 - ① 言葉の壁
 - ② 文化の壁
 - ③ 行政特有の壁（制度の理解等）
- (3) 行政職員に求められる対応

2 実施理由

外国人対応において、第一線で活動しているNPO法人職員による講話を聴くことで、各市町の多文化共生の推進に寄与するため

3 対象

5市1町の多文化共生に携わる職員

4 コスト

講師謝礼

5 効果・成果

共通課題である「外国籍住民のニーズの把握」についてのアドバイスを得られる。

取組2 5市1町共同による国際交流イベントの開催

1 実施内容

外国人と日本人が交流できるイベントを開催する

- (1) 日本文化と外国文化の紹介
 - ① 工芸品等作成体験
 - ② 「食」についての紹介（出店等）
- (2) 外国籍住民の相談コーナーの設置
- (3) 各市町の日本語教室の紹介（外国人向け）
- (4) 各市町のボランティア等募集情報案内（日本人向け）
- (5) その他
 - ① 5市1町のPR
 - ② 外国籍住民向けアンケートの実施

2 実施理由

- (1) 外国籍住民に、5市1町の多文化共生の取組を周知するため
- (2) ボランティア等の高齢化により、担い手不足が懸念されるため
- (3) 外国籍住民のコミュニティの発展に寄与するため

3 対象

5市1町在住・在勤・在学の方（国籍は問わない）

4 実施時期（期間）

1日間

5 コスト

チラシ等作成費用

6 効果・成果

- (1) イベント内で相談コーナーの設置等を行うことにより、5市1町間で外国籍住民のニーズが共有できる。
- (2) ボランティア志望者が、居住市町以外の情報を得られるため、人材の確保が期待できる。

取組3 5市1町による、広域での情報発信

1 実施内容

広域で情報を提供するため、情報誌等の発行やSNS等での発信を行う。
5市1町に関する以下の情報について掲載する。

- (1) 多文化共生に関する取組
- (2) ボランティア等募集情報案内
- (3) イベント
- (4) 日本語教室
- (5) その他

2 実施理由

5市1町の多文化共生の取組を周知し、住民参画の機会を提供するため

3 対象

5市1町在住・在勤・在学の方（国籍は問わない）

4 実施時期（期間）

年間、2～4回程度

5 場所

- (1) 公共施設等（成果物を設置）
- (2) 各市町SNS（情報を掲載）

6 コスト

情報誌等作成費用

7 効果・成果

- (1) 受け手側は、手軽に5市1町の取組についての情報を得られる。
- (2) 5市1町のボランティア情報を案内することで、居住市町以外の情報を得られるため、人材の確保につながる。

IV おわりに

在住外国籍住民数は、国の外国人支援体制の整備により、今後増加することが予想されており、5市1町においても、同様の傾向が見られる。

このような中、多文化共生社会の実現に向けて、外国人支援施策を推進していく必要があるが、各市町とも、様々な課題を抱えており、対応に苦慮している状況である。

当調整会議では、2年間にわたって外国人支援施策に関する調査研究を行い、5市1町広域で多文化共生を推進していくことの有効性についての共通見解を得た。

一口に外国人といっても、使用言語は様々であり、文化や生活様式も異なっている。このような多文化共生社会に適応したまちづくりを進めていくために、今後とも5市1町で連携を図り、情報を共有し、より多くの事例を積み上げていくことが重要と考える。

令和4年度
広域的な外国人支援施策に関する調査研究 報告書

令和5年2月

埼玉県東南部都市連絡調整会議
事務局：越谷市総合政策部政策課内
住所 埼玉県越谷市越ヶ谷四丁目2番1号
電話 048-967-5167